

2010年11月4日

**首都圏における「多摩川およびその流域の環境浄化に関する
基礎研究、応用研究、環境改善計画のための研究」を募集します**

公益財団法人とうきゅう環境財団

公益財団法人とうきゅう環境財団（理事長：西本定保）では、2011年度研究助成事業として、首都圏における「多摩川およびその流域の環境浄化に関する基礎研究、応用研究、環境改善計画のための研究」を広く一般から募集します。

この研究助成事業は、多摩川およびその流域の環境浄化を促進するため、1975年から毎年実施しているもので、これまでに1,094件の研究に対して助成金を交付しています。

2011年度も引き続き、意欲的な研究の募集を行います。募集の概要は、以下の通りです。

**首都圏における「多摩川およびその流域の環境浄化に関する基礎研究、応用研究、
環境改善計画のための研究」募集の概要**

応募資格者 学識経験者の方はもちろん、一般の方でも研究に意欲のある方であれば、どなたでもご応募いただけます。

研究対象テーマ 産業活動または住生活と、多摩川およびその流域との関係に関する調査および試験研究
排水・廃棄物等による多摩川の汚染の防除に関する調査および試験研究
多摩川およびその流域における水の利用に関する調査、試験研究
シンポジウム、音楽会、出版等による環境啓発活動や、歴史的な遺産、社会システムの維持保全・回復運動等、多摩川およびその流域における環境保全や文化の創造に広く寄与するもの

助成研究の種別と助成金上限額

学術研究（1件あたりの助成金総額の上限額400万円、単年度の助成金上限額200万円）

一般研究（1件あたりの助成金総額の上限額100万円、単年度の助成金上限額100万円）

応募締切 2011年1月14日(金)

応募方法 応募についての詳細は、財団事務局までお問い合わせ下さい。

参考1

「とうきゅう環境財団」の概要

法人名	公益財団法人とうきゅう環境財団
法人役員	理事長 西本定保
設立	2010年10月1日(1974年8月28日旧財団設立)
法人の目的	多摩川およびその流域の環境浄化保全に関する調査・試験研究ならびに助成 多摩川およびその流域の環境浄化保全に関する行政施策等に対する協力 多摩川およびその流域の余暇活動に対する指導および援助 多摩川およびその流域の環境浄化に関する広報
主な事業内容	研究助成事業 下記の研究課題を対象とする学術研究と一般研究に対する助成事業 ・人間活動と多摩川およびその流域との関係にまつわる調査、試験研究 ・多摩川水質の汚染の防除に関する調査、試験研究 ・多摩川およびその流域における水の利用に関する調査、試験研究 ・シンポジウム、音楽会、出版等による環境啓発活動や、歴史的な遺産、社会システムの維持保全・回復運動等、多摩川およびその流域における環境保全や文化の創造に広く寄与するもの 調査研究事業 普及啓発事業 環境回復援助事業

参考2

研究助成の実績

年 度	新規研究	継続研究	計	金 額
1975～97年度	343件	412件	755件	941,171,575円
1998年度	16	17	33	35,936,508
1999年度	16	21	37	36,927,445
2000年度	13	20	33	34,047,070
2001年度	12	15	27	32,788,850
2002年度	14	14	28	30,264,870
2003年度	15	15	30	29,555,626
2004年度	13	10	23	21,983,844
2005年度	10	11	21	21,352,930
2006年度	11	10	21	21,625,950
2007年度	14	10	24	21,999,210
2008年度	14	10	24	22,090,830
2009年度	11	9	20	21,999,220
2010年度	11	7		
合 計	513件	581件	1,094件	1,294,008,738円

これらの研究成果は、「助成集報」、「多摩川環境調査助成集」などの刊行物としてまとめ、多摩川の環境浄化に関係の深い行政機関、図書館、教育委員会などに寄贈し、ご活用いただいております。

- [主な寄贈先]
- ・行政機関：経済産業省、国土交通省、環境省、東京都、川崎市など
 - ・図書館：川崎市、大田区、調布市、立川市、八王子市など
 - ・教育委員会：川崎市、大田区、世田谷区、八王子市など

平成22年度 研究助成金 受領者一覧

1 学術研究

(単位:円)

	研 究 課 題	代表研究者	所 属	研究期間	2010 年度 助成金額
1	多摩川流域における親水活動を介した健康 関連微生物の水系感染リスクの評価	原本 英司	山梨大学 大 学院医学工 学総合研究 部附属 国際 流域環境研 究センター 助教	2年	1,150,000
2	多摩川全域の河川堆積物と河川水の有害 重金属元素マッピング	加藤 泰浩	東京大学大 学院工学系 研究科システ ム創生学専 攻 准教授	2年	1,490,500
3	安定同位体比及び土壌微量成分分析を用 いた河床低下に伴う土丹露出・流出による 河川生態系への影響についての研究	浅枝 隆	埼玉大学大 学院理工学 研究科 環境 科学領域 教 授	2年	1,986,950
4	多摩川水系における底生動物分布の長期 的变化	加賀谷 隆	東京大学大 学院農学生 命科学研究 科 助教	2年	1,965,200
5	多摩川上流に位置する奥多摩湖の富栄養 化に及ぼす釣りレジャーの影響に関する調 査研究	牧野 育代	東北大学環 境保全センタ ー 助教	2年	1,775,500
6	ドングリを使った多摩川流域の環境モニタ リングとスペシメン・ライブラリ	楊 宗興	東京農工大 学大学院 共 生科学技術 研究院 教授	2年	1,438,350
合 計 (6件)					9,806,500

2 一般研究

(単位:円)

	研 究 課 題	代表研究者	所 属	研究期間	2010年度 助成金額
1	第3回多摩川流域市民学会の開催	長谷川 博 之	東京都立日 野高校 生物 科教論	1年	989,000
2	多摩川流域の地下水研究を総括して継承、 発展させるための研究	宇田川 隆 男	みずとみどり 研究会	1年	912,000
3	多摩川中流域の自然を活用した自然体験 学習の支援ならびにその教材づくり	有馬 佳代 子	どんぐりクラブ (日野市環境 学習サポート クラブ)	1年	719,000
4	西暦2010年の多摩川を記録する運動	横山 十四 男	特定非営利 活動法人多 摩川センター	1年	794,000
5	多摩川流域(東京都域)における絶滅危惧 種クマタカの生態に関する調査研究	山口 孝	多摩クマタカ 生息調査チ ーム	2年	364,880
合 計 (5件)					3,778,880
平成21年度よりの継続研究助成金 合 計 (7件)					8,679,430
総 合 計 (20件)					22,264,810